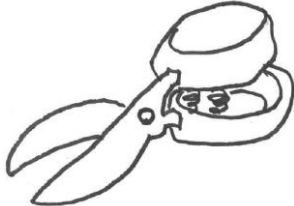

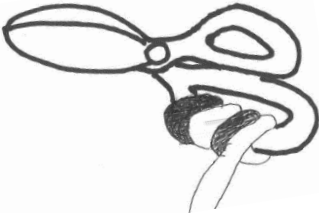


参考資料「手の発達と使いやすいはさみの例」

<p>お子さんの様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はさみを開くことができない子 ・手指の分離が難しい子 (ピストルのポーズが取れない子) 	<p>使いやすいはさみ</p> <p>カスタネットばさみ</p> 	<p>はさみの特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・刃先が常に開いている ・全指握りの段階でも使える ・握って開いての協調した動きがうまくできない段階でも使いやすい ・持ち手が広いため安定して持てる ・机の上において切ることもできる
<ul style="list-style-type: none"> ・穴に指を入れることができるが、はさみを開くことができない子 	<p>ばね付きはさみ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ばねがはさみを開いてくれる ・直線を切るのに向いている ・刃先が丸くなっているため細かいものを切るには向いていない。
<ul style="list-style-type: none"> ・はさみを開くことができるが、指が細かったり、滑ってしまう子 	<p>はさみをカスタマイズ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・こども 指の太さ、柔らかさに合わせて穴の大きさを変えている ・穴の中で指が滑らないようにシリコンテープやモールをまいている。

はさみの操作とおおよその獲得年齢 引用：遠城寺式乳幼児分析的発達表より

動き	年齢
はさみの開閉ができる	2歳ごろ
一回切りができる	3歳ごろ
直線の線に沿って切ることができる	4歳児ごろ